

DC POWER SUPPLIES

伝送周波数帯域 10 ~ 3224MHz

BPS6WB

BPS6W

DC15V 0.57A

4K8K DIGITAL
デジタル放送対応

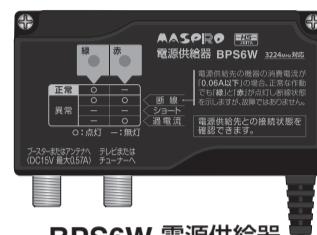
3224MHz対応

-HS-
JEITA

取扱説明書



BPS6WB ブースター電源部

BPS6W 電源供給器
●HSマーク登録品です

BPS6W 付属品

F型コネクター 2個
(5Cケーブル用)

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

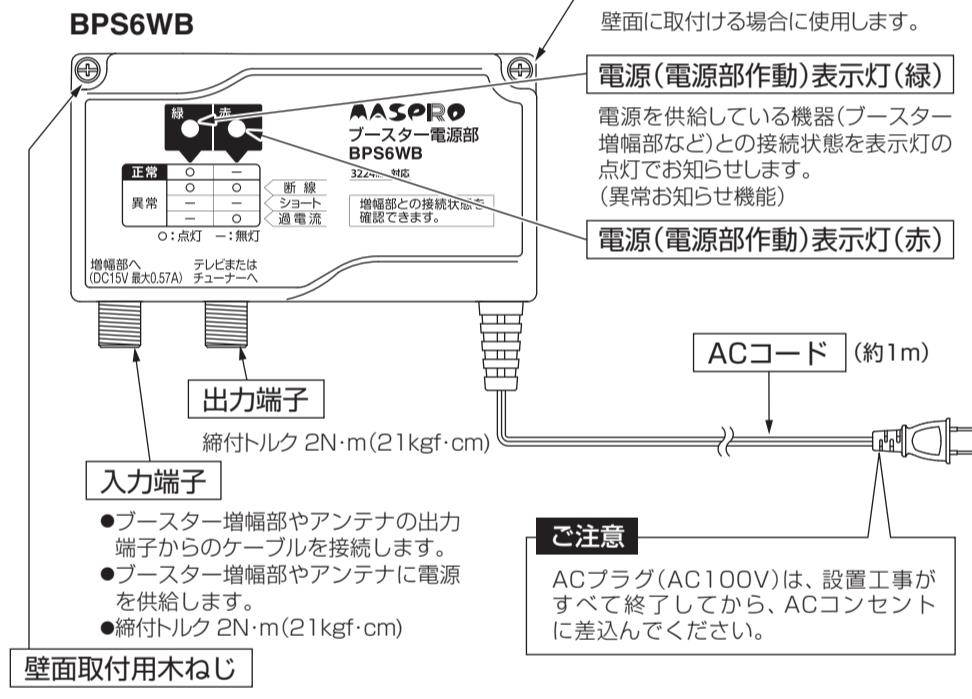
4K8K放送を、より高画質で見るために、4K8K放送の伝送周波数帯域に対応した製品にマスプロ電工が表示しているマークです。

DIGITAL 携帯電話や無線通信などの混信、電波障害を抑制するために、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人電子情報技術産業協会で審査・登録され、衛星テレビジョン放送の中間周波数帯域において、一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

各部の名称と機能

BPS6WB、BPS6Wとも名称と機能は同じです。



取付方法

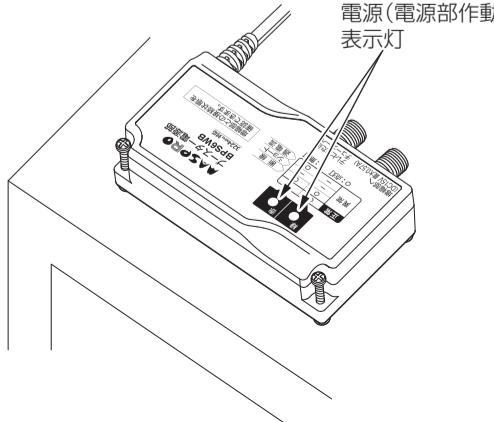
ブースター電源部・電源供給器は、据置きのほか、板壁面に取付けて設置することもできます。

ご注意

- ブースター電源部・電源供給器をラジオの近くに置くと、ラジオに雑音が入ることがあります。できるだけ、ラジオとブースター電源部・電源供給器を離してお使いください。
- ブースター電源部・電源供給器は、温度が上昇しないように、風通しのよい場所に設置してください。また、長期間ご使用にならないときは、ACプラグをACコンセントから抜いてください。
- ブースター電源部・電源供給器は、屋外で使用しないでください。
- 4K8K放送を伝送する場合、4K8Kに対応している機器、ケーブルを使用してください。

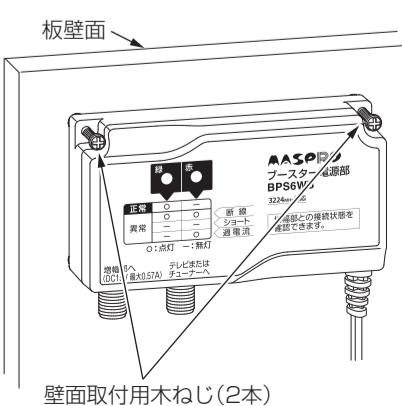
据置き

電源(電源部作動)表示灯を上側にして、テレビラックの上などに横置きにします。



板壁面

ドライバーで、ブースター電源部・電源供給器に付いている壁面取付用木ねじ(2本)を板壁面にねじ込みます。

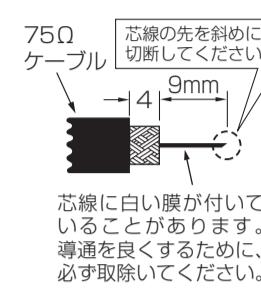


F型コネクターの取付方法

F型コネクターは、確実に取付けないと、受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

- 接触不良やショートを防ぐため、コネクターはていねいに取付けてください。
- 75Ωケーブルは5Cケーブルまたは4Cケーブルをお使いください。
- 付属のF型コネクターは5Cケーブル用です。4Cケーブルの場合、別売の4Cケーブル用F型コネクターをお使いください。

- ケーブルを加工します。
(加工寸法は原寸大です)
- プラグを取付けます。



芯線に白い膜が付いていることがあります。導通を良くするために、必ず取除いてください。

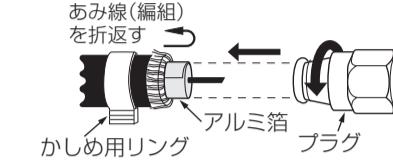
- かしめ用リングにケーブルを通します。

1. かしめ用リングにケーブルを通します。

2. あみ線(編組)を折返します。

3. プラグの内側にアルミ箔が入るように、

アルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら、しっかりと押し込みます。



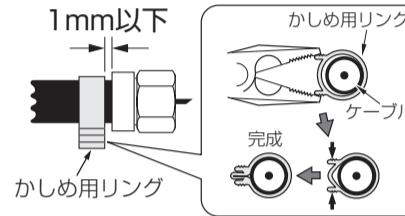
あみ線・アルミ箔のショートに注意

あみ線(編組)やアルミ箔の切れ端は、取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり、テレビを見られなくなります。



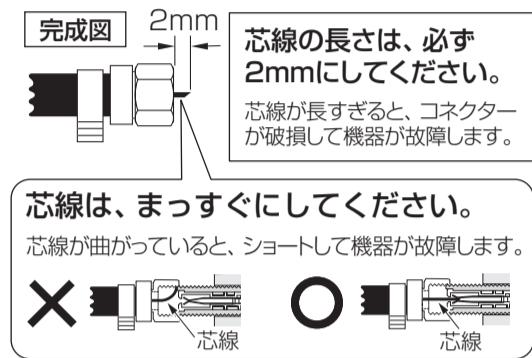
- かしめ用リングをベンチで圧着します。

プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着します。



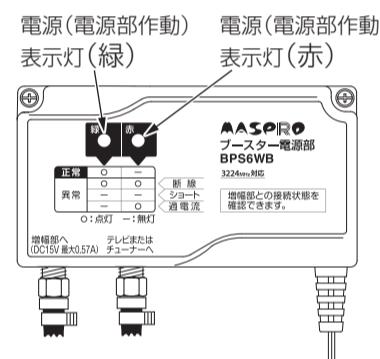
芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると、コネクターが破損して機器が故障します。



異常お知らせ機能について

設置工事がすべて終了したら、ACプラグをACコンセントに差込んで、ブースター増幅部またはアンテナとブースター電源部・電源供給器の接続状態を電源(電源部作動)表示灯で確認します。



異常のときは

- ACプラグをACコンセントから抜いてください。
- 下表を参考に、原因を取除いてください。
- ACプラグをACコンセントに差込んでください。

ご注意

電源(電源部作動)表示灯は、ブースターまたはアンテナとブースター電源部・電源供給器の接続状態を表示するもので、テレビ信号の状態を表示するものではありません。

表示灯	作動状態	原因	処置
緑 赤			
点灯 無灯	正常	—	—
点灯	断線(異常)	ブースターまたはアンテナに電源が供給されていない。	●F型コネクターの芯線が短くないか確認してください。 ●ブースターまたはアンテナとブースター電源部・電源供給器の間でケーブルが断線していないか確認してください。 ●ブースターまたはアンテナとブースター電源部・電源供給器の間に、電流通過しない機器が接続されているか確認してください。
無灯	ショート(異常)	ブースターまたはアンテナに、正常に電源が供給されていない。	●F型コネクターの芯線にあみ線(編組)やアルミ箔が触れていないか確認してください。 ●ブースターまたはアンテナとブースター電源部・電源供給器の間でケーブルがショートしていないか確認してください。
無灯	ブースターのUHF給電スイッチの設定が間違っている。	●ブースターの入力側に別売のUHFラインブースターを接続していない場合、必ずUHF給電スイッチを「OFF」にしてください。 (ブースター増幅部 取扱説明書参照)	
無灯 点灯	過電流(異常)	出力電流が規格値(0.57A)を超えている。	ブースター、アンテナ以外に、電源が供給される機器が接続されて、過電流になつてないか確認してください。

※ブースターまたはアンテナとブースター電源部・電源供給器を接続しないで、ACプラグをACコンセントに差込むと、断線と判断して、緑と赤の表示灯が点灯しますが、本器の異常ではありません。

規格表

MASPRO	
項目	規格
伝送周波数帯域	10 ~ 3224MHz
入力電圧	AC100V 50・60Hz
出力電圧(電流)	DC15V(最大0.57A)
入・出力インピーダンス	75Ω (F型端子)
挿入損失	2dB以下
VSWR	2以下
使用温度範囲	−10 ~ +40°C
外観寸法	56(H) x 105(W) x 34(D)mm
質量(重量)	約175g

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

保証書付

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。

その表示と意味は次のとおりです。

△ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。
	○記号は、禁止の行為を示しています。
	●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

△ 警告

	●AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●ACコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。ACコードが破損して、火災・感電の原因となります。ACコードが傷んだ場合(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器の内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
	●ブースター電源部、電源供給器は、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部が熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。 ・押入れ・本箱・天井裏など風通しの悪い狭いところに押し込む。 ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。 ・布や布団でおおったり、包んだりする。
	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器のケースを取り外したり、改造したりしないでください。また、ブースター増幅部および電源部、電源供給器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は必ず販売店にご依頼ください。
	●ブースター電源部、電源供給器を、風呂場・シャワー室などで使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●ブースター電源部、電源供給器に水をかけたり、濡らしたりしないようにしてください。ブースター電源部、電源供給器の上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が、電源部の上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
	●濡れた手で、ACプラグを抜差ししないでください。感電の原因となります。
	●雷が鳴出したら、ブースター増幅部・電源部、電源供給器およびケーブル・ACプラグ・ACコードには触れないでください。感電の原因となります。
	●万一、ブースター増幅部および電源部、電源供給器の内部に、異物や水が入った場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	●万一、ブースター増幅部および電源部、電源供給器を落としたり、ケースを破損したりした場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	●万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACプラグをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。また、テレビの画像が映らない、音声が出ないなどの症状があるときも、テレビと共に電源部のACプラグをACコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器は、必ずセットでご使用ください。他の機器または他メーカーのものと組合わせて使用しないでください。火災の原因となります。
	●ACプラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。

△ 注意

	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器は、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器は、不安定な場所に置いたり、取付けたりしないでください。落下して、けがの原因となることがあります。壁に設置する場合、接着剤やテープなどで取付けないで、壁面取付用木ねじでしっかりと取付けてください。
	●ブースター増幅部および電源部、電源供給器は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	●ACプラグをACコンセントから抜くときは、ACコードを引っ張らないでください。ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACプラグを持って抜いてください。
	●ACプラグを容易に抜き差しできるよう、ACコンセントの周囲に障害物を置かないでください。火災の原因となることがあります。
	●ACコードは、結んだり、束ねたりしたままで使用しないでください。発熱して、火災の原因となることがあります。
	●腐蝕が進んで劣化したブースター増幅部の取付金具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに損害を与える原因となることがあります。ブースター増幅部の取付金具は、定期的に点検してください。
	●ブースター電源部、電源供給器を移動させる場合、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ACコードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
	●お手入れは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。
	●旅行などで長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
	●電の発生が予想されるときは、前もって、ACプラグをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
	●テレビやチューナーからの75Ωケーブルをブースターへ接続するときは、テレビやチューナーのACプラグをACコンセントへ接続する。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。
	●ブースター増幅部を取付けるときは、落下防止のため、ネットを張ったり、ブースター増幅部や工具を固定物にひもで結んだりするなどの安全対策をしてから作業してください。
	●ブースター増幅部のケース・取付金具・マストなどに異常があつたり、蝶ナットなどがゆるんだりしていないか、定期的に点検してください。また、台風や大雪などの後は必ず点検してください。ブースター増幅部が破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、ケースや取付金具などの部品が、破損、落下して、けがや建物に損害を与える原因となることがあります。
	●テレビ受信工事には技術と経験が必要ですから販売店にご相談ください。

使用上のご注意

発振防止のために

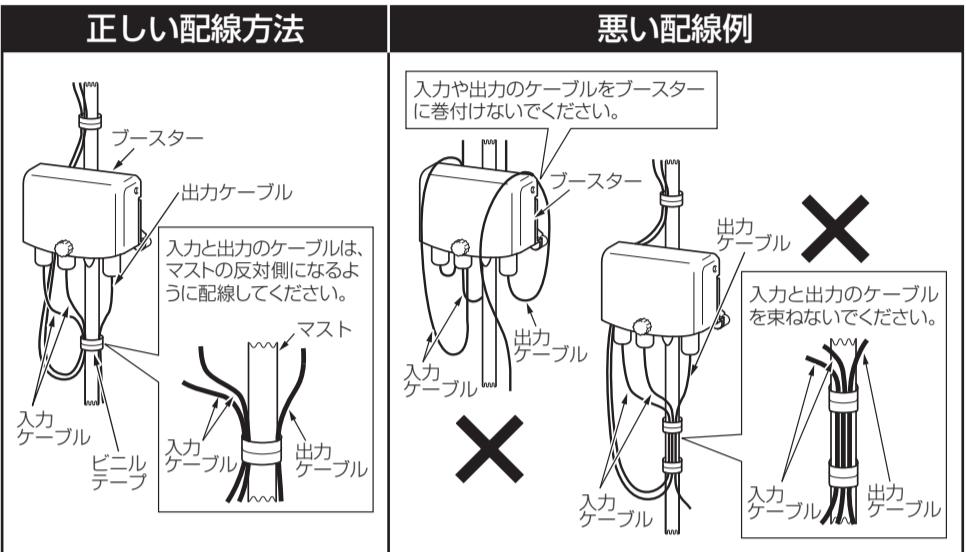
ブースターは、ケーブルの配線方法を誤ると「発振」して、きれいなテレビを見ることができなくなります。ブースターが発振すると、妨害電波を発射して、周辺の家庭にも大変な迷惑をかけます。たった1台からの発振が、3,000世帯のテレビ画像に妨害をおぼしたり、携帯電話などへの妨害で、通信ができなくなったりあります。この「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

発振とは

ブースターで増幅されたテレビ信号の一部が入力側に戻り、更に増幅され強力な妨害電波を発生する現象です。例えば、スピーカーにマイクを近づけると、「キーン」という音がします。これも一種の発振現象です。

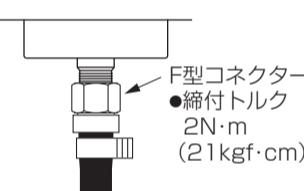
正しい取付方法

●入力と出力のケーブルは、束ねたり、ブースターに巻付けたりしないでください。



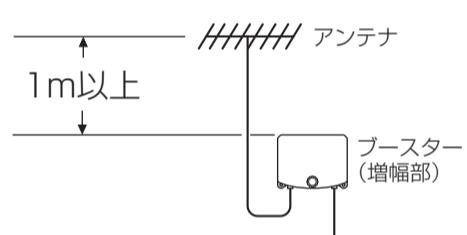
●入力端子・出力端子の接続は、取扱説明書にしたがい、確実に行なってください。

接続するF型コネクターを指定のトルクで締付けてください。



●マストに取付ける場合、アンテナとブースターの間は、1m以上離してください。

接近しすぎるとブースターが発振して、受信障害になることがあります。



保証書

保証書

UHF・BS・CSブースター MODEL **□UBCBW45SS** (お買上げの製品の型式にチェックを入れてください)
UHFブースター MODEL **□UB45SS**
電源供給器 MODEL **□BPS6W**

お客様ご住所	見本		
TEL.			
★お客様お名前			
★保証期間(販売店記入欄)	1年から1年間		
お買上げ日	年	月	日
★販売店名・住所(販売店記入欄)			
TEL.			

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

○「ご使用になる前に」や「取扱説明書」などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。

無料修理させていただきます。

○次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。

・本書のご提示がない場合。
・本書にお客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。

・本書の字書きを書換えられた場合。
・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
・ご使用上の誤りによる故障および損傷。

○本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問い合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

=マスプロ電工株式会社=

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町上納80

営業部 TEL名古屋 (052) 802-2244

=マスプロ電工=

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

営業部 TEL名古屋 (052) 802-2244

受付時間 9~17時45分 (土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット www.maspro.co.jp

技術相談 **0570-091119**

ナビダイヤル 固定電話から全国一律料金でご利用いただけます

IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**

受付時間 9~12時、13~17時 (土・日・祝日、当社休業日を除く)

(BPS6W用) 2K57-377 CCI(K)・06-6377-4T

